

学部 / 人間科学領域 / 人間の理解

科目コード : 110105

臨床心理学 Clinical Psychology

担当教員	武山雅志				
実務経験					
開講年次	2年次前期・3年次前期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	臨床心理学の基本である人格理論、心理査定と心理療法やカウンセリングを学び、悩める人への援助方法について考える。また質問紙調査について演習を通じて理解を深める。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	対人援助職に必要なインタビュー法				
2	対人援助職に必要な観察とグループインタビュー				
3	対人援助職に必要なアンケート調査1				
4	対人援助職に必要なアンケート調査2				
5～7	対人援助職に必要なカウンセリング:傾聴				
8～9	対人援助職に必要なカウンセリング:積極技法				
10	自分の考えや気持ちを伝える				
11	対人援助職に必要なアンケート調査3				
12	対人援助職に必要な支援の背景（心理療法と理論）				
13	対人援助職に必要なさまざまな方法（電話相談）				
14	対人援助職に必要な視点（危機介入）				
15	対人援助職に必要な守秘義務				
教科書	特に指定しない。				
参考図書等					
評価指標	試験40%、課題50%、出席状況10%で評価する。				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	臨床心理学は悩める人を理解し援助することを目的としている。理解するための面接・心理査定、援助するための心理療法・カウンセリング等について学ぶことは、看護の場に役立つはずである。 傾聴技法と積極技法のロールプレイを演習として行い、カウンセリングの基本的技能を身につけてもらおうと考えています。				